

# 国際教師力研究会 NEWSLETTER

2020年3月10日 No.2

## インドネシア訪問団 Tokkatsu 研修



文京学院大学女子中学校高等学校の先生方と。  
同校のHPでも紹介されました  
<http://www.hs.bgu.ac.jp/>

2020年2月18・19日、インドネシア教育大学を中心とした訪問団7名が来日し、海外で注目されつつある日本式教育「Tokkatsu」を研修しました。インドネシア訪問団が来日するのはこれで2回目。今回は、2月19日に文京区にある文京学院大学女子中学校高等学校を訪れました。高等部校長清水直樹先生に歓迎のお言葉を頂き、英語科ジョン・サイパル先生が学校紹介をしてくれました。明るい陽射しが差し込む、美しく整えられた校舎や、生徒たちが活発に活動している授業風景をととも興味深く見学されました。各教室に設置された掃除道具入れや、黒板消しクリーナー、生徒個人用ロッカーなど設備にも注目されていました。

## 伝統教育の中の食育



一団は学校見学の後、伝統教育の中に位置づけられた食育「給食」を見学。生徒に給食を指導する家庭科教諭の穂山幸奈先生にお話を伺いました。給食指導を通して、季節の食材や栄養素を知り、所作、食文化を学び、また当番活動を通して校訓である「誠実・勤勉・仁愛」を実践したり、互いに協力する心を育て、手洗いや身だしなみなどの衛生管理、効率的な配膳を学ぶことができる大切な機会であることを聞きました。



この日のメニューは、豚肉の麻婆ソース、揚げシュウマイ、ハムとパプリカのオイスターソース和え、かきたま汁、ご飯。

## 国際理解の豆知識：インドネシアと食

インドネシアで暮らすと、食は宗教と強いつながりがあることを感じます。インドネシアは世界最大数のイスラム教徒が暮らす国ですが、イスラム教、プロテスタント、カトリック、ヒンドゥー、仏教、儒教の6つが憲法により認められています。インドネシアの学校ではごく最近、

給食の献立例



半日だった授業が午後までになりました。給食はまだ一般的ではなく、限られた私立学校で提供されています。学校に調理施設がないことに加え、宗教により食べることが許される食材も異なるため、給食の献立を考えるのも難しいです。例えば、イスラム教徒は豚肉を、ヒンドゥー教徒は牛肉を食べることを禁じられています。また、イスラム教では（お手洗いの際に使用する）左手は不浄の手とされており、食事を食べる時、握手するとき、人にものを渡すときは必ず右手が使われます。Tokkatsuを取り入れたインドネシアの給食についてはまた次号以降ご紹介していきます。

（東京大学大学院教育学研究科附属学校教育高度化・効果検証センター 助教 草薨佳奈子）

発行/国際教師力研究会

<https://globaledumulti.jimdofree.com/>  
E-mail: [globaledumulti@gmail.com](mailto:globaledumulti@gmail.com)